

2017年3月期第2四半期
決算補足説明資料

2016年11月14日

株式会社レアジョブ

1. 2017年3月期第2四半期について P3

2. 2017年3月期第3四半期以降の取り組みについて . . . P14

Appendix

関連市場の動向について P20

1. 2017年3月期第2四半期について

① 前年同期比で増収増益

売上：

＜前年＞ 1,169百万円 ⇒ ＜実績＞ 1,244百万円（前年同期比106%）

※売上高は過去最高額を達成

営業利益：

＜前年＞ △69百万円 ⇒ ＜実績＞ 51百万円（前年同期比 ー%）

② 海外子会社の設立

英会話レッスンを提供するセンターを開設し、学校からのニーズに応じるべく、優秀な英会話講師を安定的に確保しレッスンを提供できる体制を構築。学校向けサービスの強化へ。

③ 好調な企業・学校導入

企業導入数：

＜前期末＞ 785社 ⇒ ＜2016年9月末＞ 1,038社（前期末比132%）

学校導入数：

＜前期末＞ 67社 ⇒ ＜2016年9月末＞ 90社（前期末比134%）

①2017年3月期第2四半期 業績概要（連結損益計算書）

前年第2四半期と比較して、有料会員当たり月額単価が上昇し、売上高は増収となりました。また、プロダクト強化のための積極採用による人件費増はあったものの、前年の一時要因（TVCMの実施や本社移転費用）等の影響がなく、営業利益は前年同期を上回りました。

なお、公表済みの通期予想について変更はありません。

単位：百万円

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計	前年 同期比	2017年3月期 通期予想	進捗率
売上高	1,169	1,244	106%	2,700	46%
営業利益	△69	51	-	100	51%
営業利益率	-	4.1%	-	3.7%	-
経常利益	△81	35	-	100	35%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△56	22	-	65	34%

①2017年3月期第2四半期 業績概要（連結貸借対照表）

子会社設立に伴い現金及び預金は減少し固定資産が増加いたしました。

単位：百万円	2016年3月期末	2017年3月期 第2四半期末	増減		2016年3月期末	2017年3月期 第2四半期末	増減
流動資産合計	1,262	1,261	△1	流動負債合計	408	508	+100
現金及び預金	850	722	△128	未払費用	162	141	△21
その他	411	538	+126	その他	245	367	+121
固定資産合計	379	471	+92	固定負債合計	6	6	△0
有形固定資産	81	143	+61	負債合計	415	515	+100
無形固定資産	191	226	+35	純資産合計	1,226	1,217	△9
投資 その他の資産	106	101	△4	自己資本	1,240	1,263	+23
資産合計	1,641	1,732	+91	負債純資産 合計	1,641	1,732	+91

学校向けサービスの強化へ

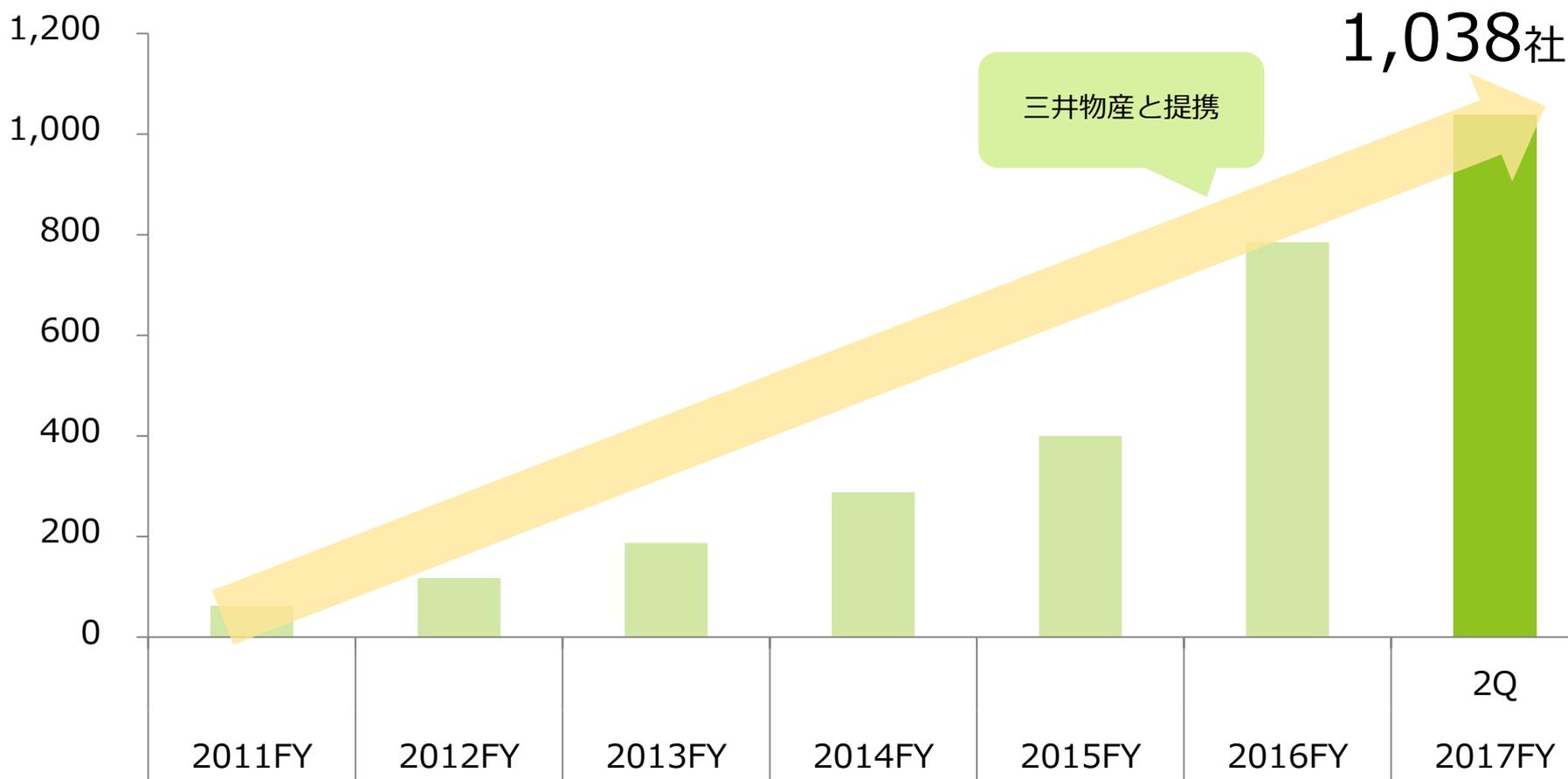
海外子会社を設立し、2016年9月1日にレッスン提供センターをカガヤン・デ・オロにオープン。

センター型のメリットを活かし、優秀な英会話講師を安定的に確保し、特別なトレーニングを実施することで学校からの高いニーズに応えられる体制を構築いたしました。今後一層、学校へのオンライン英会話の導入は進むものと予測されます。



③好調な企業・学校導入：企業向けサービスの導入実績

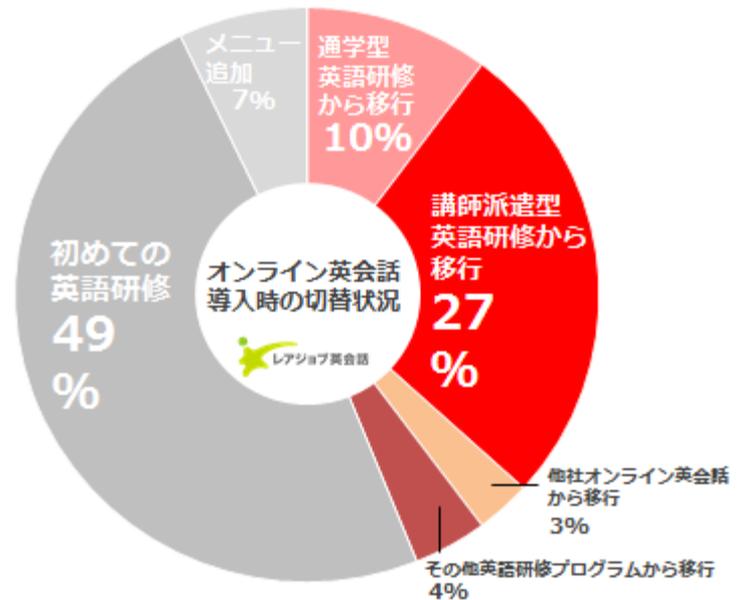
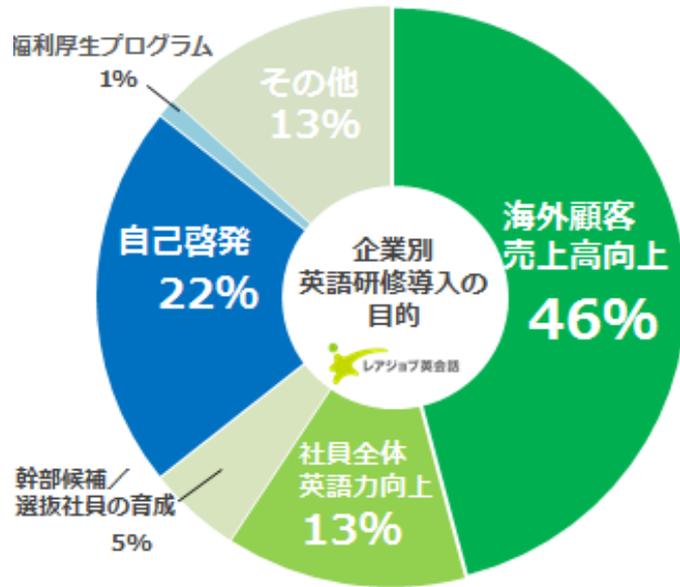
三井物産との提携等により導入企業数は1,000社を突破しました。(※)5年以内に3,000社とし、英会話サービス企業導入業界No.1を目指してまいります。



※当社と直接法人契約を締結している企業と社内の福利厚生として導入（従業員と当社間の契約）している企業の合計数

③好調な企業・学校導入：企業向け市場の流れ

- ・企業を取り巻く環境のグローバル化は加速
- ・企業向け研修・人材育成マーケットは拡大
- ・海外顧客の売上高向上を目指す企業の増加
- ・従来の通学型/集合研修では、場所や時間の制約により成果が出ずらい
ためオンライン研修への切替の流れ



③好調な企業・学校導入：大阪支社

2016年4月に大阪支社を設立
わずか5か月で関西エリアにおける
導入企業100社突破！！



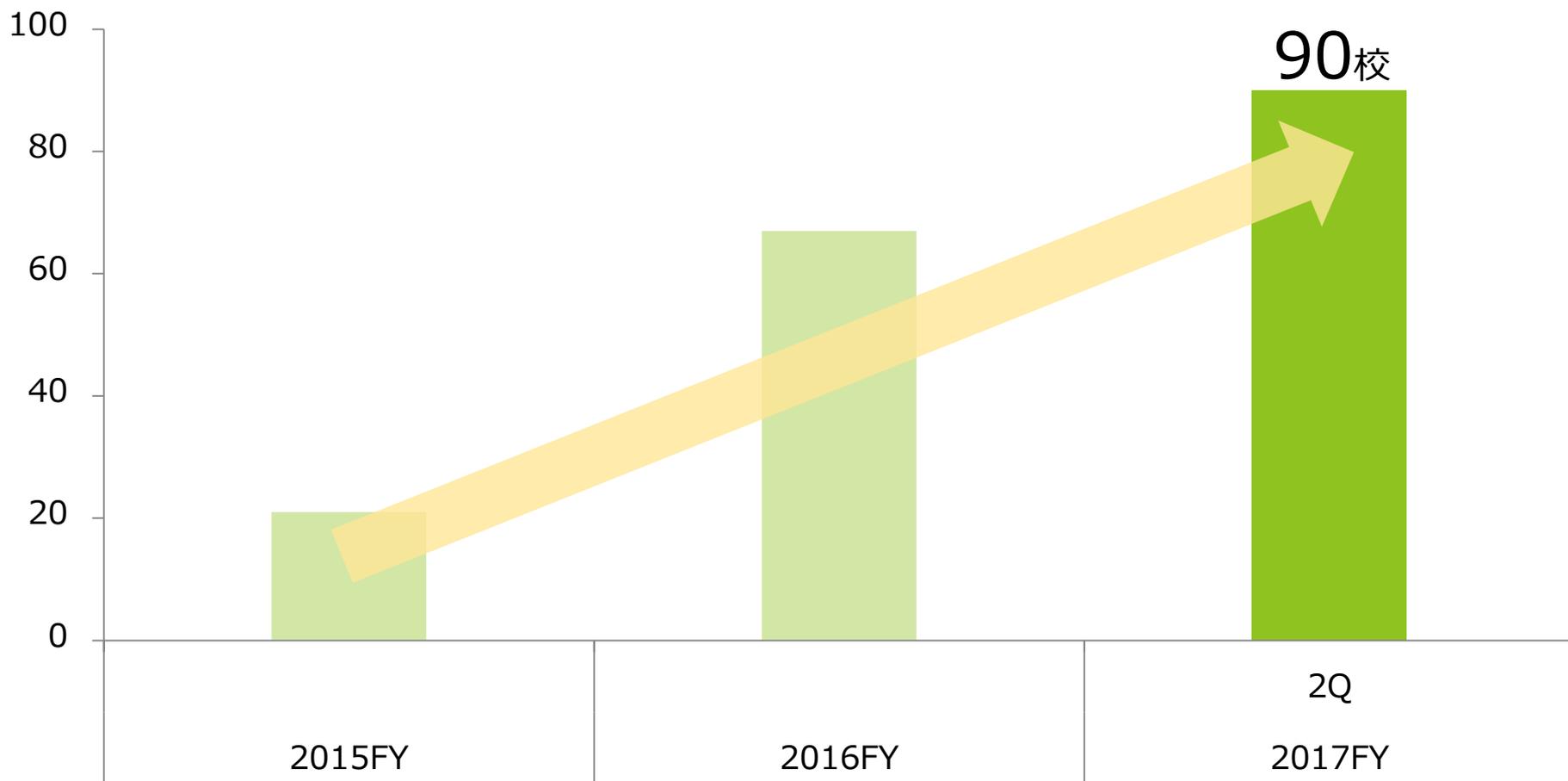
※導入企業一例

首都圏と同じく、関西エリアにおいても英語研修に取り組む企業は増加傾向にあります。国内外に複数拠点を持つ企業では、時間や場所の制限や、受講者ごとにレベルが異なる、などの問題から一般的な集合研修の実施が難しいという課題を抱えていました。

これらの課題を解決しようと大阪支社設立以降、関西エリアの営業強化を行うことにより、個人に合わせて研修を行えるオンライン英会話へシフトする企業が増え、急速に導入企業数が拡大しています。

③好調な企業・学校導入：学校への導入実績

レアジョブでは、学校現場においてスピーキング能力の強化が求められてきている流れを受け、2015年4月より正式に学校向けサービスをスタートし、導入実績は90校となっております。



③好調な企業・学校導入：学校向け市場の流れ



- ・ 2020年にセンター試験が変わり、英語のテストに新たにスピーキングが導入（英語4技能化）される予定
- ・ 学校ではスピーキングをどうやって教えるのかという課題が存在



Z会グループとの協業により、英語4技能化に対応したサービス開発に加えて、中学校・高校のいわゆる進学校へのアプローチを積極的に行っていきます。

英検合格者、GTECスコア、
進研模試の成績などが大幅UP



1～2年生の特進クラスを対象に、週1回、英語の授業を活用して25分のレアジョブ英会話のマンツーマンレッスンを実施。

全国的に「英語4技能強化」を目的として、従来の座学による英語学習からICTを活用した実践的な学習へシフトする流れになりつつあります。

2. 2017年3月期第3四半期以降の取り組みについて

変わりゆく顧客ニーズ

英語学習者の動きが変わりつつあり、成果に直結する「質」の高いサービスへのニーズが増加しております。

これまで



趣味として英語を話して楽しく過ごすことを求める**カジュアル・ラーナー**

これから



ビジネスパーソンや学生などの英語の習得に迫られた**シリアス・ラーナー**

日本人1,000万人を
英語が話せるようにするために



低価格&利便性
ではなく

高付加価値サービスへ

■ 一般個人向け

- ・ ビジネスパーソン/学生向け教材、レッスン、Webの改善、品質の強化
- ・ オンラインとオフラインのブレンディッド型サービス「本気塾」の強化
- ・ アプリやAIの活用

■ 企業向け

- ・ より成果が実感できる「成功する英語研修」の設計
- ・ スピーキングテストの導入による研修効果の可視化
- ・ 三井物産との連携強化
- ・ 営業拠点の拡大や人員の増強

■ 学校向け

- ・ Z会グループとの連携による学生向けのサービス開発
- ・ 中学校・高校のいわゆる進学校へのアプローチ強化
- ・ 地方自治体への導入

Z会×Knewton×レアジョブ
アダプティブラーニングを採用したオンラインアカデミー
「Z会Asteria」ラインナップ内の英語4技能講座を共同開発

Asteria
Z会アステリア

Z会Asteria（※1）は、内容理解・問題演習・添削指導、すべてがタブレット内で完結する学習サービスであり、アダプティブ・ラーニング（※2）を導入し、1人ひとりの理解度に応じて最適化された問題・解説に取り組む、新しい学習の形です。

Z会が提供する「聞く・読む・書く」の学習教材と、当社が提供する「話す」オンラインレッスン、両社の強みが融合したサービス開発を行います。

Z会×レアジョブ

英語4技能対応の中高生を対象とした英語教科書『NEW TREASURE』（※）シリーズに準拠したオンライン英会話サービス『NEW TREASURE Online Speaking』を
2017年4月より共同で開講

<主なポイント>

- ① 『NEW TREASURE』 1冊で4技能全てを完結（文法内容に完全準拠）
- ② 文法事項にあわせ、教材を作成（80回分のレッスンを用意）
- ③ 各学校の授業構成にあわせ、25分バージョンと15分バージョンのレッスンシートを用意

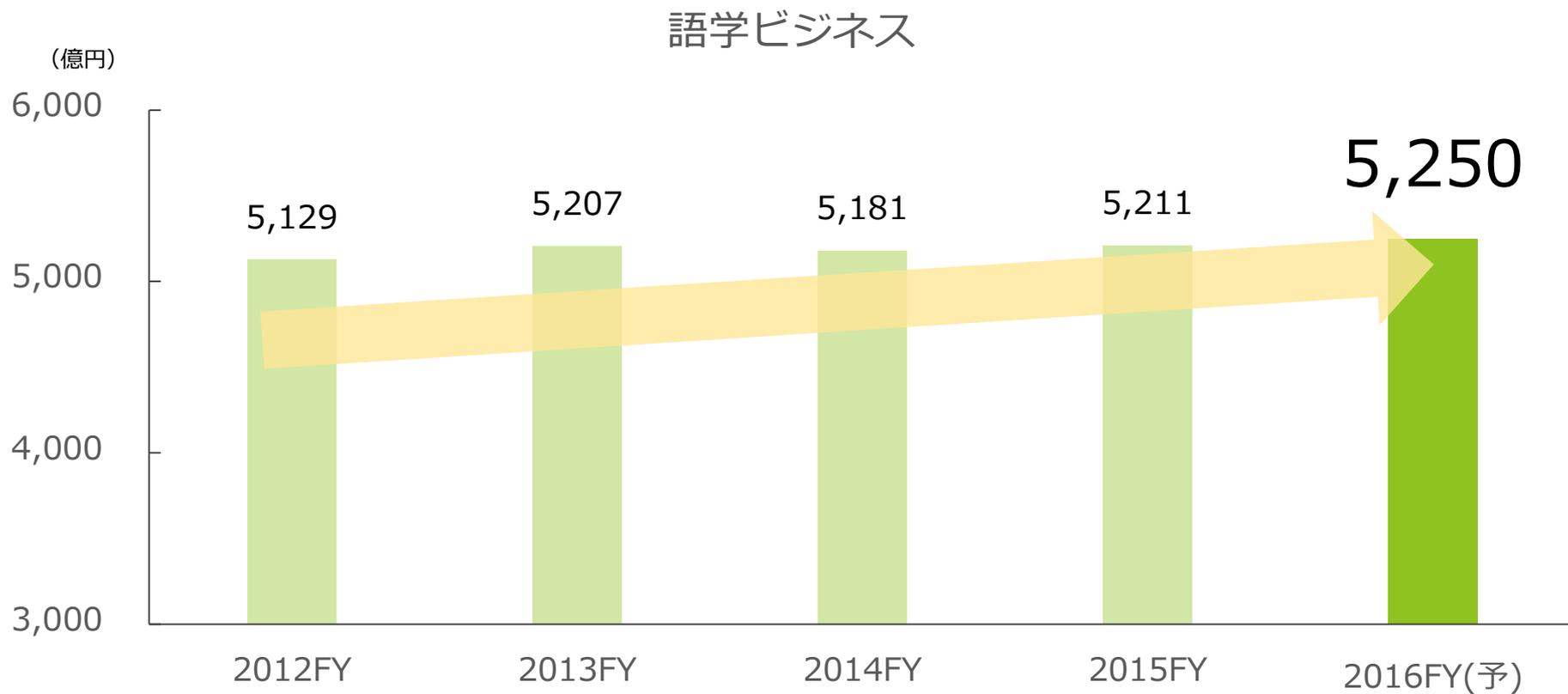
※大学入試で要求される英語力と実社会で求められる実践的英語力を育成する、Z会の提供する中高生用英語教科書です。

Appendix

関連市場の動向について

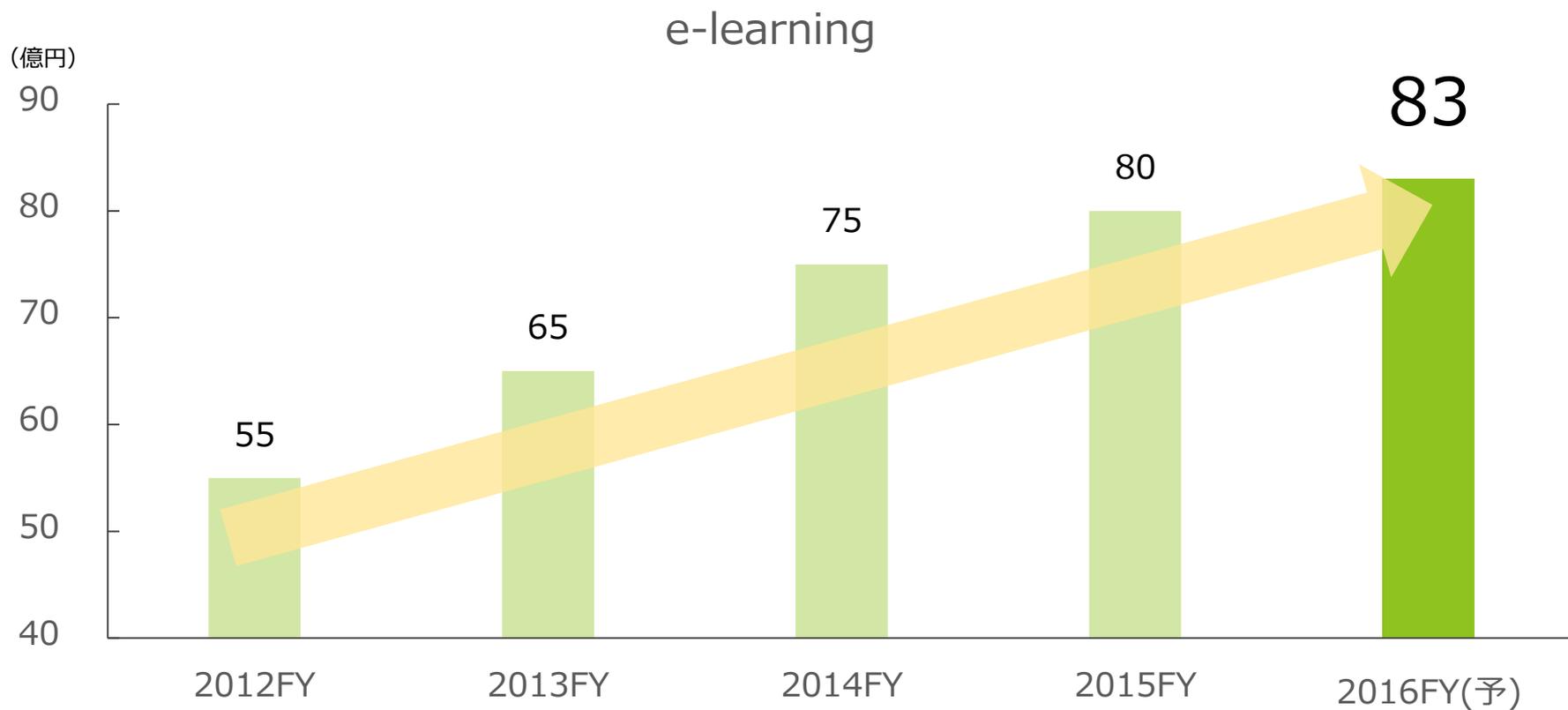
語学ビジネス市場全体

語学ビジネス市場全体では、緩やかながら伸びており、2016年度(予)で約**5,250億円**の市場となっております。



語学ビジネス市場（eラーニング）

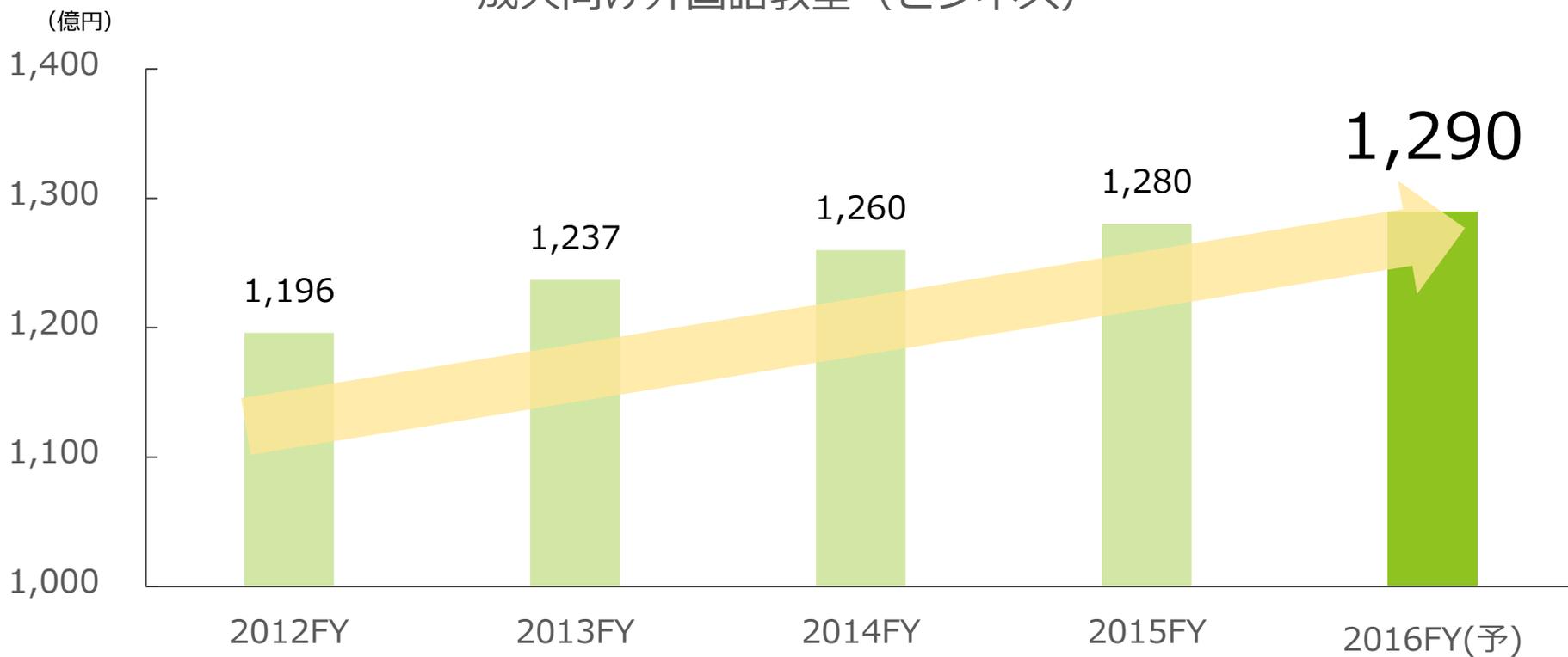
語学ビジネス市場約5,250億円のうち、eラーニングはいまだ約83億円（2016年度）で、オンライン英会話の拡大余地は大きいとされます。



語学ビジネス市場（成人向けビジネス）

成人向け（ビジネス）市場規模は約**1,290億円（2016年度）**あり、語学ビジネス市場において、成人向け外国語教室市場は堅調に拡大し続けております。レアジョブではビジネスニーズに対応したサービスのリニューアルを行っております。

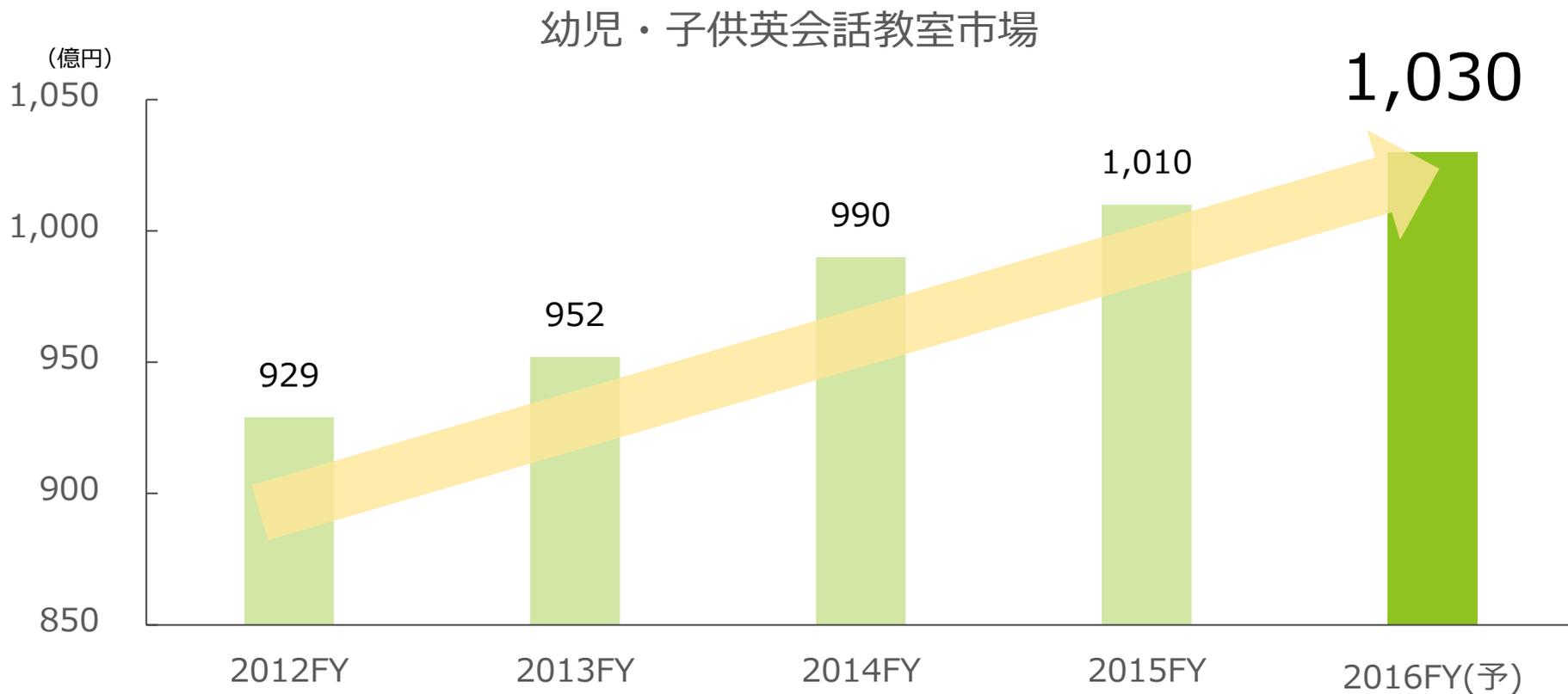
成人向け外国語教室（ビジネス）



出典：矢野経済研究所「語学ビジネス徹底調査レポート2016」

語学ビジネス市場（幼児・子供向け英会話）

幼児・子供向け市場規模は約**1,030億円（2016年度）**であり、語学ビジネス市場において、子供英会話教室市場は急速に拡大しております。レアジョブでも、中・高生向けのサービス提供を行っており、またサービス強化のため海外子会社を設立いたしました。



出典：矢野経済研究所「語学ビジネス徹底調査レポート2016」

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社レアジョブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

【お問い合わせ先】

株式会社レアジョブ IR担当

TEL : (03) 5468-7401

MAIL : ir@rarejob.co.jp